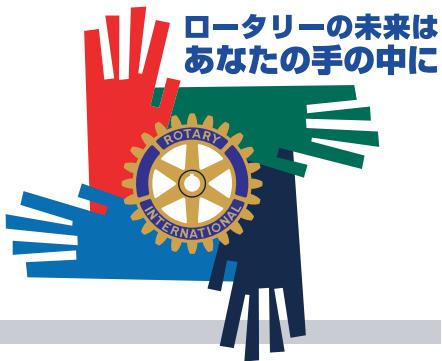


国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary club presidents and secretaries



牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841
E-mail.ushikubo@rid2840.jp URL.http://www.rid2840.jp

Vol.4

2009

10



今月の絵画 ●スペイン アルバラシン 〈水彩〉40号 ガバナー 牛久保哲男 / 画

CONTENTS

職業奉仕月間によせて

2009-2010年度ガバナー 牛久保哲男	1
第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	2
第2回ガバナー諮問委員会報告	3
ロータリー財団 WCSセミナー報告	4
四大奉仕・新会員セミナー報告	5・6
ガバナー公式訪問／合同懇親会／歓迎会 報告	7-19
米山記念奨学会指定校担当職員打合せ会開催	20
ロータリーの森 下草刈り報告	21
夏のレクリエーション報告	22

地区大会記念ゴルフ大会報告	23
青少年交換学生の募集	24
青少年交換プログラム	25
夏期交換プログラム 申込み用紙	26
一年交換プログラム 申込み用紙	27
地区主要行事一覧	28
新入会員紹介	29-30
文庫通信(264号)	31
出席報告	32

■職業奉仕月間によせて



国際ロータリー第2840地区
2009-2010年度

ガバナー 牛久保 哲男



2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ

今月17日には板橋敏雄RI会長代理をお迎えしての懇親会と18日の本会議とに分かれて開催いたします。本会議ではジャーナリストの櫻井よしこ氏による特別記念講演を予定しておりますので多くの皆様の参加をお願いいたします。

さて今月は職業奉仕月間です。国際ロータリーは2007年6月のRI理事会において7つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。その中の一つに「ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する」があります。今年の国際協議会で感銘したラジェンドラ・サブー元RI会長の「職業奉仕:忘れ去られた部門」の講演内容の一部を紹介いたします。ロータリーとはそれぞれ職業を異にしながらも考えを同じくする人々の集まりです。清廉潔白で広く温かな心の持ち主である会員たちが地域社会に奉仕の手を差し伸べるとき、ロータリーは社会から眞の意味で認められるようになります。職業奉仕を取り去れば、ロータリーは単なる地域の奉仕団体になってしまいます。また、職業奉仕から倫理を取り去れば、完全にその意義が失われてしまうでしょう。世の中には人道的な活動に取り組んでいる非政府団体がかぞえきれないほどあり、倫理や価値観を信奉する団体には事欠きません。しかし、職業を基盤とした倫理と人道的な奉仕とを車の両輪として、同等うに重要視している団体は稀です。この稀な団体がロータリーですと強調されました。

経済状態の厳しい今日、自らと自分の職業を律し、道徳的水準を高め、推進しましょう。

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第3回ガバナー補佐・委員長合同会議

担当副幹事 藤丸 兼一

日 時 2009年8月29日(9:00~10:20)

会 場 クレインパーク山楽荘

参加者 ガバナー補佐・委員長／38名(地区副幹事含)

第3回ガバナー補佐・委員長合同会議が地区R財団・WCSセミナー前に開催されました。まず牛久保ガバナーより挨拶をいただき議事にはいりました。

伊能地区幹事より地区運営の現状また今後の運営について報告がなされました。つづいて古賀地区大会実行委員長(伊勢崎RC)より、多くのメンバーの皆様に参加をお願いしたいとの挨拶。私、藤丸より地区大会前日の地区指導者育成セミナーに関し次第案を含め説明させていただきました。

板橋敏雄RI会長代理歓迎懇親会、地区大会プログラム、及び懇親会については峰岸担当地区副幹事より詳細な説明がなされました。地区大会プログラムに関しましては委員長の皆様方よりいろいろな要望がだされましたが非常にタイトなタイムスケジュールのため全ての要望を受け入れることが出来ず、一部見直しをすることでの合意されました。最後に地区大会プログラムの掲載原稿について各委員長に確認をしていただき閉会いたしました。



国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第2回ガバナー諮問委員会報告

地区幹事 伊能 富雄

日 時 2009年9月12日(土)PM4:00~5:30

会 場 前橋ホテル(前橋市本町)

参加者 諮問委員、及びオブザーバーを含む17名

9月12日(土)牛久保ガバナー年度第2回目のガバナー諮問委員会が前橋ホテル(前橋市)で開催されました。定刻どおり牛久保ガバナーの挨拶に始まり資料確認後審議事項、報告事項に続き2008-2009年度決算報告が松倉前年度ガバナーより説明されました。

今回の諮問委員会は10月17日(土)・18日(日)に控えた地区大会での大会委員会報告、大会決議(案)について提案、内容検討、等意見交換があり地区大会に向けて進めることとなりました。また、ガバナー会より各地区ガバナーに発信された「台湾台風災害義捐金」及び「兵庫県西・北部豪雨災害義捐金」2件に対する協力要請がありそれぞれ会員一人100円の協力を求められておりますが、地区より一括で協力することといたしました。

報告事項として

- 1.指導者育成セミナー10月17日(土)開催について
- 2.RI会長晩餐会10月17日(土)開催について
- 3.地区大会10月18日(日)開催プログラム内容について

地区大会に関連する一連の報告及びガバナーからの公式訪問経過報告、ロータリー財団国際親善奨学生の応募状況から決定までの経過報告、青少年交換派遣、受入学生についても諮問委員でもあります担当パストガバナーから報告がなされました。諮問委員の皆様から多くのご意見も交わされ貴重な意見交換が出来た中で第2回諮問委員会を閉会致しました。

諮問委員会終了後、懇親会を開催。牛久保ガバナー挨拶に続き高木諮問委員の乾杯、それぞれ意見交換もなされ大変盛り上がり、懇親会を終了いたしました。



2009-2010年度

ロータリー財団 WCSセミナー報告

担当副幹事 森田 高史



1. 日 時 2009年8月29日(土) 10:30開会／15:35閉会
2. 場 所 伊勢崎市 クレインパーク山楽荘
3. 参加者 164人(地区役員46名・各クラブより118名)
4. 目 的 クラブ会長・R財団委員長・国際奉仕担当委員長に対し
R財団地区年次寄付目標の周知、地区財団活動資金(DDF)の有効活用の推進

ロータリー財団・WCSセミナーが表記の通り開催されました。牛久保年度では、入口(年次寄付)と出口(活動資金)であるR財団とWCS部門のセミナーを同時開催することにより、年次寄付目標達成の意義とDDFを活用した奉仕プロジェクトの推進について両面から理解していただけたと考えております。

セミナーの内容につきましては、高木貞一郎R財団委員長、牛久保哲男ガバナーの挨拶の後、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)である国際ロータリー第2770地区パストガバナー北 清治先生による「ポリオ撲滅とこれからのロータリー財団」と題した基調講演をいただき、ビルゲイツ財団との2億ドルチャレンジや2013-2014年度より始まる新しい補助金プログラム「ロータリー財団の夢計画」などについて、これからロータリー財団の方向性とその使命について詳しく説明がなされました。また、奨学生報告として、2007-2008年度財団奨学生 小澤京子さんより自身の奨学生としての体験談より奨学生プログラムの意義と有効性について語られました。森田均パストガバナーからは、「補助金・奨学金について」として、地区財団活動資金(DDF)と国際親善奨学金について詳しい説明がなされました。

昼食を挟んで午後は、竹内正幸委員長から「研究グループ交換・ポリオプラスについて」、大島雅彰委員長からは「WCSについて」とそれぞれの委員会の活動内容が、高木貞一郎R財団委員長からは「R財団について」とロータリー財団全般について詳しい説明がありました。その後、今日のセミナーの目玉でもある分区協議会が開かれました。各分区ごとにパストガバナーにアドバイザーとしてお付きいただき、ガバナー補佐を座長として年次寄付の目標達成方法と時期、WCSプログラムの実施予定、ロータリーカードについてなど約50分間、情報交換、それぞれの座長より分区協議会報告をしていただきました。

長時間にわたり盛りだくさんのプログラムでしたが、出席いただいた会員の皆様にとって有意義なセミナーであったと思います。最後に基調講演いただきましたRRFC北 清治先生に心より感謝申し上げ報告といたします。

..... 主なプログラム

- 10:30 開会
10:32 高木貞一郎R財団委員長 挨拶
10:34 牛久保哲男ガバナー 挨拶
10:40 基調講演「ポリオ撲滅とこれからのロータリー財団」
ロータリー財団地域コーディネーター 北 清治先生(浦和東RC)
11:40 奨学生報告 小澤京子さん
12:00 「補助金・奨学金について」 森田 均委員長
12:30 昼食・休憩
13:00 「研究グループ・ポリオプラスについて」 竹内正幸委員長
13:20 「WCSについて」 大島雅彰委員長
13:40 「R財団について」 高木貞一郎R財団委員長
14:20 分区協議会(8分区)
15:10 分区協議会報告 ガバナー補佐
15:35 閉会



国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

四大奉仕・新会員セミナー報告-1

担当副幹事 藤丸 兼一

1. 日 時 2009年9月6日(日) 13:00開会／16:00閉会
2. 場 所 伊勢崎市 クレインパーク山楽荘
3. 参加者 299名(地区役員39名、各クラブより260名)
4. 目 的 各クラブの会長、幹事、会長エレクト、クラブ研修リーダー、奉仕プロジェクト担当委員長、職業奉仕委員長、社会奉仕委員長に対しロータリーの基本である四大奉仕の理念と実践についての再確認。新会員には四大奉仕の基本的な知識の習得を目的として開催。

四大奉仕・新会員セミナーが表記の通り開催されました。牛久保哲男ガバナーによる挨拶で始まり、清 章司地区研修リーダーからはセミナーの目的が説明されました。その後、「四大奉仕について」と題し国際ロータリー元理事 重田政信パストガバナーによる基調講演がございました。パワーポイントによる分かりやすく丁寧な講演により新会員にも充分に理解されたと思います。曾我隆一地区研修副委員長からは「目標設定計画(1931年)について」とし、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の生い立ちが説明されました。休憩の後、四大奉仕関係とクラブ研修リーダー・新会員が別の部屋に分かれ、それぞれのプログラムに入りました。四大奉仕関係は清 章司地区研修リーダー、曾我隆一地区研修副委員長、横山公一地区研修副委員長によるフォーラム「ロータリーの理念と実践」と題し、各クラブの奉仕活動の実践例などを発表、検証し今後の自クラブの活動の参考となるよう討議がなされました。熱心な質疑応答がなされ65分では時間が足らないほどでした。別室で行われた新会員関係では、牛久保ガバナーより「職業奉仕と倫理」と題した講話がなされ、ガバナーより新会員へのロータリアンとしての職業に対する倫理観が説かれました。その後、本田博己地区研修委員より「ロータリーの基本」として、新人口タリアンにとって最低限必要な基本的な知識が伝授されました。川堀良治地区研修委員、保坂充勇地区研修委員、竹内嘉一地区研修委員からは「新会員に向けて」として、先輩から後輩へ自らの経験からのアドバイスとエールが送られました。質疑応答の後、合同セミナーか会場へ移動し、清 研修リーダーより講評をいただき閉会となりました。

各クラブともに独自の創意工夫された奉仕活動を実践しているとは思いますが、他クラブの活動例を知ることにより、さらに充実した活動に進化していくのではないかでしょうか。また、新会員にとって、なぜロータリーなのか?、奉仕の理想とは?、自分に何ができるのか?、など多くの疑問があったと思いますが、今回のセミナーで大分理解いただけたのではないでしょうか。疑問が解消しロータリーを理解することで退会防止にも役立ったと考えております。

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

四大奉仕・新会員セミナー報告-2



国際ロータリー第2840地区

高崎ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

高崎ロータリークラブ
幹事 田中 久夫

7月27日(月)、当クラブは2009-2010年度RI第2840地区ガバナーの牛久保哲男氏の公式訪問をいただきました。

当日は、当クラブの7月の第3例会でありましたので、クラブ現況報告書の作成やガバナーをお迎えするための準備に奔走しましたが、会員の皆様のご協力もあってなんとか無事に終了することが出来ました。

当日のスケジュールは、最初に、例会前の時間にガバナーを囲んでの懇談会が行われ、そこでは当クラブの現況を昨年度に創立55周年を迎えた際にそれを記念して作成したクラブ紹介DVDをご覧いただきながら説明し、その後それにまつわる数々のエピソードなどを、出席した各役員・理事らが報告し、ガバナーとの楽しい懇談をいたしました。

公式訪問例会では、その楽しい雰囲気をそのまま持ち込み、和気藹々のムードの中で進行しましたが、ガバナーからは今年度の地区の運営方針、特に会員増強に注力することが発表され、それを会長・幹事・会員増強担当の役員はじめ全会員が緊張して拝聴し、その誓いを新たにいたしました。

その後、会場を移し、ガバナーにご臨席をいただいたクラブ協議会では、会員から日頃感じている様々な疑問を提起してそれを討議しましたが、ガバナーからは一つ一つ丁寧な説明が行われ、ガバナーのお人柄を感じ取ることもでき、大変有意義な協議会になったように思われました。

当クラブでは、今後もガバナーの方針のとおり、全会員が「ロータリーの未来はあなたの手の中に」をスローガンにロータリー活動に励んでいきたいと思います。



国際ロータリー第2840地区

高崎東ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

高崎東ロータリークラブ
会長 松本 裕文
幹事 今井 照喜

当クラブは7月30日(木)牛久保ガバナー公式訪問となりました。7月はインタークト合同会議、年次大会と当クラブの協賛行事に牛久保ガバナーには御出席いただき大変有り難うございました。そんないきさつもあり、7月30日の公式訪問に対して万全の体制でガバナーをお迎えすることができず、大変申し訳なく思っております。

当日ガバナーのお話で会員増強、ロータリークラブの宣伝活動の2件で大変感銘を受けました。又ガバナーのお父上が30年前、当高崎東ロータリークラブの創立時のガバナーであった事や、ガバナー本人が高崎に会社を立ち上げる際、当クラブへ移籍を考えた等、面白いお話もお聞きできました。又アメリカ本部でのガバナーセミナーのお話はとても大変な事と思いました。

当クラブは今年30周年となります。ガバナー候補を推薦できるようなクラブになるよう質、量ともに頑張っていきたいと思います。30周年行事の時は又よろしくお願ひ致します。



牛久保ガバナー・伊能地区幹事を迎えて

第3分区合同懇親会

第3分区
ガバナー補佐 田島 五郎

8月4日(火) 180名程のメンバーが、グランドパーティオに於いて、牛久保ガバナー、伊能地区幹事を迎えて、歓迎会を行いました。その席上で、高崎北クラブの、安藤ノミニーの紹介をさせて戴きました。



国際ロータリー第2840地区

桐生赤城ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

桐生赤城ロータリークラブ
会長 小林 壮一郎
幹事 長谷川 義雄

2009年8月18日(火)桐生プリオパレスにおいて、当クラブの公式訪問が開催されました。

例会前懇談会11:30~12:20、クラブ例会12:30~13:30、全員参加によるクラブ協議会13:40~14:40というスケジュールにて進められました。

牛久保ガバナーのお話の内容は大変深く、また初めて聞く事も多く有りとても勉強になりました。

本年度2009-2010年度の国際ロータリーのテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」このテーマを基に「会員増強と組織強化」のお話をされ、会員の減少はクラブの高齢化やクラブ活動の停滞となり更に減少を生む。という現状のクラブがあることを含め、会員増強がロータリーの未来に必要である事、また退会防止がクラブ活動の原点、基本ではないか。とも思いました。

「職業奉仕の原点を見つめよう」との事で、決議23-34の事にも触れられました。大変多くの事をお話しされ、あっという間の公式訪問であったと思います。

牛久保ガバナーにおかれましては、まだまだ公式訪問は始まったばかりで、多くのクラブ公式訪問があるかと思います。暑さ、寒さもあると思いますが、身体を十分にご自愛され、より一層のご活躍をお祈りいたします。



国際ロータリー第2840地区

■桐生南ロータリーカラブ ガバナー公式訪問報告-1

桐生南ロータリーカラブ
会長 中村 梅生
幹事 加藤 洋

日時 2009年8月19日(水)／11:30～15:10
場所 桐生市市民文化会館4階

お盆休み明けの8月19日(水)に第2分区Aの二番目として、牛久保哲男ガバナーが午前11時20分に桐生市の中心部にある桐生市市民文化会館に到着され、公式訪問されました。

尚、通常のクラブの例会場セントセシリア迎賓館が改装中のため、例会場を変更して行ないました。

■懇談会[11:30～12:20]

樹徳高校インターラクターチラブが参加しての懇談会は、牛久保哲男ガバナー、八木橋祥介ガバナー補佐、当カラブからは中村会長、宮村副会長、川堀地区管理運営委員長と幹事加藤が出席、樹徳高校からは顧問の先生2名とインターラクターチラブの会長、幹事の4名が出席し自己紹介後、ガバナーからは日頃の活動状況、インターラクターチラブの大会、ライラ研修会などの質問があり、先生、生徒から奉仕活動や歳末募金活動などの説明がされました。



国際ロータリー第2840地区

■桐生南ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告-2

■公式訪問例会[12:30~13:30]

会場を移動し、牛久保ガバナーを拍手で迎えて例会が始まり、例会行事後ガバナーの講話に入りました。

今年1月にサンディエゴにて開催されたガバナーエレクト国際協議会の状況、RIとしてのポリオプラスの考え方や広報活動に力を入れている例などが紹介され、自身の経験をもとに大変興味深いお話をいただきました。

■クラブ協議会[12:45~13:10]

再び会場を移り、ガバナー、ガバナー補佐、クラブからは中村会長はじめ理事役員、各委員長の22名が出席し開催されました。

協議会では、会長、ガバナーのあいさつの後、社会開発委員会をはじめに会員増強委員会、国際奉仕委員会、ロータリー財団委員会、米山奨学委員会の5名の各委員長より現況報告書に基づいて、今年度の方針、活動状況を発表いたしました。

各々に対し、ガバナーより励ましの言葉や地区の状況、そして経験に基づいたお話をいただき、会員状況については伊勢崎中央RCを例にとり細かに説明がありました。

その後、質疑に入り特別寄付と普通寄付についての寄付金の内容や、日本のRC本部事務所の対応、地区的会計報告のあり方などについて質問がされ、牛久保ガバナーとしての考え方や、見解が話されました。

協議会のはじめのガバナーの挨拶の中では、当クラブの会員の年齢構成について地区の平均よりも高い事を危惧されるなど、その他クラブとしても考えさせられるいくつかのお話もいただき、これからの運営に大変有意義な公式訪問となりました。



国際ロータリー第2840地区

桐生中央ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

桐生中央ロータリークラブ
会長 菊地 雅子
幹事 樋口 一枝

牛久保哲男ガバナーを迎えて

平成21年8月20日、桐生中央ロータリークラブの例会場であるプリオパレスにおいて、牛久保ガバナーの公式訪問が行われました。今年のRIのテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」とは、理念はRIの本部にあるものなのではなく、各クラブに自主権があり、RIのリーダーシップはロータリークラブをコントロールするためにあるのではないとのことでした。私たちのような小さなクラブであっても、誇りを持って和気あいあいと楽しくクラブの活動を行っていくことがロータリーの基本とのことで、大変うれしく思いました。クラブの人数は特別に多い必要はない、ただし少人数のために財政が厳しくならないようにすること。そのために、奉仕を縮小することにならないように注意するようにとご指導を受けました。

ロータリー財団や、米山奨学会への桐生中央ロータリークラブとしての寄付は十分であると認めていただきました。また、私たちのクラブで経費を大幅に削減したことや、手作りであってもきちんとした現況報告書に、興味を持つていただきました。

ガバナーは、ロータリーの主要問題についても説明されました。私たちが遠く見ることができるのは、過去のロータリアンの肩の上に立っているからであることや、超我の奉仕に関する決議23-34について理解を深めました。

続いて各委員長が委員会の方針やクラブに対する思いを発表しました。新世代奉仕委員長は、2年目の事業である「さつまいもの栽培・収穫」について説明しました。会員の土地を使い、苗植から始め、草取りなどを全会員の協力で行い、収穫は、地元の保育園児たちを招いて行うというものです。その資金源である「さかいポケット」は、初代会長、酒井敏夫さんを偲んで作った我クラブ独自の奉仕(寄付)箱あります。参加者全員が発言し、有意義なクラブ協議会でした。

ガバナーには心より感謝し、報告いたします。



国際ロータリー第2840地区

桐生西ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

桐生西ロータリークラブ
会長 下井田 秀一
幹事 向田 靖

2009年8月21日(金)、牛久保ガバナー公式訪問の日を迎えた。

担当の八木橋ガバナー補佐にはガバナー到着予定時間より大分早くお越し頂き、お迎えの準備をしていた理事役員、親睦委員、そして懇談会出席メンバーが、緊張の趣で、牛久保ガバナーのご到着を待った。

午前11時20分を少しまわって、牛久保ガバナーがいよいよご到着され、例会場の桐生プリオパレスのエントランスで記念写真を撮らせていただいた。

その後、懇談会会場に場所を移し、矢野パストガバナー始め当クラブの地区役員、大間々高校教頭先生、同インタークトクラブと桐生西ローターアクトクラブ会長幹事にも同席いただきて、ガバナーとの懇談会を、約1時間、14名で行った。

12時30分、いよいよ例会開始の時刻となり、SAAの号令で一同起立し、拍手で例会場にお迎えした。

そして、メインイベントのガバナー講話。パワーポイントはお使いにならないとのことで、どの様なお話を聞かせいただけるのか、興味を持って拝聴した。

そしてその内容は、牛久保ガバナーと桐生との浅からぬご縁に始まって、ジョン・ケニーRI会長の表面的な人物紹介ではなく、深く根ざしている信条、特に「クラブに自治権がある」ということを強調されていること。それに関連して、主に決議23-34についてのお話であった。最後に、牛久保ガバナーは「固い話で恐縮です」と締めくられたが、決してそんなことは無く、我々ロータリアンには見えているようで見えていなかった事を明確に、しかも要所を捉えて、実に納得いく形でお話いただいた様に思う。

度々ロータリーの友誌に登場していた決議23-34であるが、何故か釈然としない感があった。牛久保ガバナーのお陰でやっと理解でき、胸がすく様な思いがした。この様な事を、ガバナー講話で取り上げられた牛久保ガバナーのご英断に深く敬意を表したいと思う。そして低迷するロータリーを活性化するには、この様な問題を活発に論議する事が、一番有効なのではないかと感じた。

そして、記念写真撮影後、数年ぶりに行われたガバナーによるクラブ協議会を、会場を移して全会員出席のもと、約90分にわたり開催した。ガバナーにクラブの現状を知って頂き、クラブ会員全員が牛久保ガバナーの講評を直にお聞き出来たことは、今後のクラブ運営がより活性化する原動力になったと思う。



2009-2010年度 国際ロータリー第2840地区

桐生5RC合同牛久保哲男ガバナー歓迎会-1

第2分区A
ガバナー補佐 ハ木橋 祥介

日 時	平成21年8月24日(月)
受 付	午後6時~
開 演	午後6時30分
会 場	桐生プリオパレス

- | | | |
|----------------------------|---|---|
| 1 開会点鐘 | | |
| 2 国歌斉唱：「君が代」 | | |
| 3 ロータリーソング斉唱：「奉仕の理想」 | | |
| 4 歓迎の挨拶・来訪者紹介 | RI2840地区ガバナー
第2分区ガバナー補佐
RI2840地区幹事
RI2840地区会計長 | 牛久保 哲男(伊勢崎RC)
ハ木橋 祥介(桐生RC)
伊 能 富雄(伊勢崎RC)
齋 藤 公男(伊勢崎RC) |
| 5 地区役員・委員並びに桐生5RC会長幹事出席の下、 | | |
| 6 ガバナー挨拶 | RI第2840地区ガバナー | 牛久保 哲男 |
| 7 ガバナー補佐挨拶 | 第2分区(A)ガバナー補佐 | ハ木橋 祥介 |
| 8 閉会点鐘 | | |

・ ・ ・ ・ ・ 祝 ・ ・ ・ ・ ・ 夕 ・ ・ ・ ・ ・

- | | | |
|------------|---------------------|--------|
| 1 歓迎の挨拶 | 5RC幹事クラブ桐生中央RC会長 | 菊地 雅子 |
| 2 乾 杯 | 地区社会奉仕委員長 | 根本 正則 |
| 3 余 興 | フラダンス | |
| 4 メ の 挨 捂 | 5RC次年度幹事クラブ桐生赤城RC会長 | 小林 壮一郎 |
| 5 ロータリーソング | 『手に手つないで』 | |



桐生5RC合同牛久保哲男ガバナー歓迎会-2



国際ロータリー第2840地区／第4分区A

太田南ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

太田南ロータリークラブ
会長 矢島 克彦
幹事 屋代 哲

平成21年8月25日(火)当クラブの例会場(太田ナウリゾートホテル)にて牛久保哲男ガバナーの公式訪問を受けました。

先ず、牛久保ガバナー・石塚ガバナー補佐・クラブ役員にて懇談を行い、昨年度の当クラブ会員増強やWCS活動について話し合われ、ガバナーよりその活動成果を評価され今後も継続し、さらに積極的に取り組むよう御指導頂きました。続いて例会においてガバナーより、ジョン・ケニーRI会長の掲げる「ロータリーの未来はあなたの手の中に」についての説明と共に各クラブが主体性を持った奉仕活動の重要性について講話を頂きました。記念写真をはさみ、クラブ協議会が設けられ、先ず連続4期目を迎える会員増強委員長より前年度、年間10名増強の目標を果たして(11名増強)今までの集大成とし併せて今年度の地区目標を達成できるよう努力すると発表。社会奉仕委員長は継続して地域に役立ちたいと熱く語り、国際奉仕委員長からはソウルの姉妹クラブと協力し7度目のWCS活動に参画すると報告。ロータリー財団委員長は数値目標の達成と共に交換留学を推進したいとし、米山奨学委員長はその精神を再度思い起こし推進とした。ガバナーより「厳しい時代となるが、前年同様の意気込みを持って今年度の目標に進んで貰いたい。また最近少なくなっている青少年交流にも尽力して欲しい。」と激励を受けました。

当クラブとしても今年度の目標に向かって頑張りたいと思います。牛久保ガバナーにおかれましては有意義なお話をありがとうございました。感謝申しあげます。



国際ロータリー第2840地区／第4分区A

太田中央ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

太田中央ロータリークラブ
会長 赤石 光雄
幹事 松本 徹

平成21年9月4日(木)マリエール太田において、ガバナー牛久保哲男様をお迎えして、公式訪問が行われました。12時30分牛久保ガバナーがご到着され、昼食休憩後ガバナー補佐・会長・幹事・会員組織強化委員長・財団委員長・地区委員長・委員を交えての例会前懇談会を行いました。

懇談会では、会長より当クラブの現況を報告をした後、牛久保ガバナーより、財団・CLP・マッチンググランド等について、各事業の現状と問題点についてお話をいただきました。また、会員拡大につきましては、拡大に伴う研修の大切さについても言及され、研修の基本は、プログラム研修より、様々な事業に参加していただくことが大切である旨述べられ、その中でも、各分区の伝統あるクラブに新入会員がマイクするのも良い研修の一つであるというアドバイスをいただきました。

懇談会終了後例会を行い、牛久保ガバナー講話では「ロータリーの未来はあなたの手の中に」RIテーマを中心にお話をいただきました。「環境に適したもののが生き残る」すなわち、ロータリー組織も変化を求められている。その変化は各クラブで独自に対応していくなければならない等、これからのクラブ運営についての示唆をいただきました。また、決議23-34についても言及され、RIの動きについても説明されました。最後に、経済状態の悪い中、楽しいクラブにするか否かは会員1人ひとりの努力にかかっている。クラブは皆さんの手の中にあるというお話をしていただき、講話を終了しました。

例会終了後、クラブ協議会を開催しました。当クラブの現状と事業目的・活動内容を牛久保ガバナーに理解して頂くために各委員長より活動方針を発表し、また、ガバナーよりコメントをいただくことにより情報交換を図ることができました。本年度も充実したクラブ活動をするための良い協議会となりました。



国際ロータリー第2840地区／第4分区B

館林ミレニアムロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

館林ミレニアムロータリークラブ

会長 中山 勉

幹事 茂木 浩

国際ロータリー第2840地区牛久保哲男ガバナーが、9月3日木曜日公式訪問の為、当クラブにお越しくださいました。第4分区Bの石井ガバナー補佐が到着後まもなく牛久保ガバナーは例会場でありますジョイハウスにお着きになりました。

入口での記念撮影後、懇談会の会場にお入りになりクラブでは会長、幹事、ポリオ専任講師の真中会員の3人が懇談会に出席いたしました。会員数の少ないクラブなので会員増強について牛久保ガバナーにアドバイスを頂きたく懇談会での話しを進めていきました。当クラブにおいても小儀会員増強委員長が大変苦労をしているにもかかわらず、なかなかうまく増強できることをお話しし、ガバナーもこの社会情勢の悪い中会員を増強するのは大変であるが、長期計画と短期計画の中で増強が出来ればと話していただきました。和やかな雰囲気の中で懇談会は例会開始直前まで行なわれました。

12時に例会場でガバナーをお迎えし、12時15分より例会が始まりました。米山奨学生のベトナム出身のグエン・チャンティさんも例会に出席していましたのでガバナーより奨学金を授与していただきました。

最初ガバナーからの講和を30分ほど頂き、その後全会員との記念撮影後クラブ協議会へと進めました。講話の中ではサンディエゴで行なわれたガバナーエレクト国際協議会でのお話しをいただき、私たちの知らない大変厳しい国際協議会を知ることが出来ました。クラブ協議会では、会員増強委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、ロータリー財団委員長、米山奨学委員長、奉仕プロジェクト委員長に発表してもらいガバナーよりそれぞれコメントを頂きました。やはりクラブ協議会でも会員増強について時間をかけてのアドバイスを頂きました。

当クラブではそれぞれの地区目標を達成出来る様、会員一丸となって努力をしていきたいと思っております。牛久保ガバナー、石井ガバナー補佐には大変お忙しい中お出でいただきご指導いただきましたことを、心から感謝申し上げ報告とさせていただきます。



地区大会記念事業

米山記念奨学会指定校担当職員打合せ会開催

担当副幹事 大澤 孝一

1. 日 時 2009年8月28日(金) 12:30~15:30

2. 場 所 伊勢崎市 クレインパーク山楽荘

米山奨学会指定校担当職員打合せ会が開催されました。

関東学園大学、群馬大学、群馬県立女子大学、上武大学、高崎経済大学、高崎商科大学、東京福祉大学、前橋工科大学の担当職員の方々に出席頂きました。牛久保ガバナーの挨拶に続き、DVD「すばらしい贈り物」の映写を見て頂きました。また、米山奨学会常務理事高木貞一郎パストガバナーより、米山奨学会についての説明をパワーポイントを用いて行われました。中繁米山委員会委員長よりは大学側に、米山奨学会よりの御願いということで、奨学生の募集要項や申込みについてのお話や、米山奨学生の選考基準、地区としての最重点の方策として、1カ国占める割合は50%とする。留学生の居住地は、群馬県内、健全で目標が明確な学生とするなどの説明がなされました。

2010年度4月からの地区採用学生枠は21名、この2009年4月からの継続学生が6名なので、新規採用学生は15名となります。

地区大会記念事業

ロータリーの森 下草刈り報告

担当副幹事 新井 良和

1. 日 時 2009年8月30日(日) 9:15集合／11:40解散
2. 場 所 沼田市 21世紀の森
3. 参加者 85人
4. 目 的 森林環境の保全と水資源の確保

国際ロータリー第2840地区が第2560地区より分割、誕生する際の地区記念事業として沼田市の21世紀の森の一部を「ロータリーの森」として整備し、2840本の苗木が植樹されました。森林環境の保全と水資源の確保を目的とし、10年間の継続事業として始められたこの事業も沼田中央ロータリークラブ様の絶大なるご協力により継続されてまいりましたが、ようやく節目の10年目を迎えました。植樹された苗木は生長し、立派な森へと変身し、当初の目的は達成されました。そこで、牛久保ガバナーは今年度の下草刈りと植樹を地区大会記念事業とし実施をいたしました。

当日は、雨の心配もありましたが、牛久保ガバナーご夫妻、森田パストガバナーご夫妻、古賀地区大会実行委員長をはじめとし、多くのロータリアンにご参加いただき好天のもと、下草刈りが行われました。植樹につきましては、来春に行われる予定であります。参加された方の中には、数年前に植樹した数十センチの苗木が数メートルの大木に生長した様子を目の当たりにし、驚き、感動している方も大勢いらっしゃいました。このような地道な社会奉仕活動が継続することにより、大きな地域貢献となり、また現在進んでいる地球温暖化現象への歯止めの一助となったのではないかでしょうか。

今回の事業にあたり、準備の段階からご苦労いただきました根本正則地区社会奉仕委員長、そして準備から当日の作業まで大変お世話になりました林 康夫会長をはじめとする沼田中央ロータリークラブの皆様へ心から感謝いたしまして報告とさせていただきます。



国際ロータリー第2840地区

夏のレクリエーション報告

地区ローターアクト委員長
宮崎 洋

今年度最初の地区行事となる「夏のレクリエーション」は、沼田ローターアクトクラブの担当により、8月29日から30日にかけて“高山温泉ふれあいプラザ”において行われました。

当日はあいにくの天気でしたが、テントを張り雨をしのぎ、午後4時半から登録を開始しました。準備が整った午後6時ごろ、地区ローターアクト金子代表の挨拶と、地区ローターアクト委員長の乾杯で、夏のレクリエーションがスタートしました。

企画は、バーベキュー、宝探しゲーム、チャーハンの調理対決、そしてフォークダンスと盛りだくさんの内容でした。バーベキューやゲーム、フォークダンスなどで盛り上がり、仲良くなれたメンバー同士、お酒をのみながら夜中まで語り合うことができたようです。なかなか会う機会のない他クラブのメンバーと交流できるのは地区行事ならではのことであり、一年ぶりに地区行事が復活し、このように盛大に無事終了できたことは、本当に意義のあることだと思います。

参加者は、富岡RAC3名、桐生RAC2名、前橋RAC4名、太田RAC7名、藤岡RAC7名、伊勢崎RAC2名、高崎北RAC3名、沼田RAC9名(OB含む)、アクト委員1名(委員長)、計9クラブ、38名でした。



【宮崎委員長の乾杯挨拶】



【バーベキュー風景】



【宝探しゲーム(賞品選び)】



【クラブ対抗チャーハン対決】

国際ロータリー第2840地区

地区大会記念ゴルフ大会報告

担当副幹事 新井 良和

1. 日 時 2009年9月13日(日)
2. 会 場 太田市 鳳凰ゴルフ俱楽部／西コース・東コース
3. 参加者 248名
4. 目 的 地区大会記念事業としてゴルフコンペを開催し、地区内会員の交流・親睦を図る。

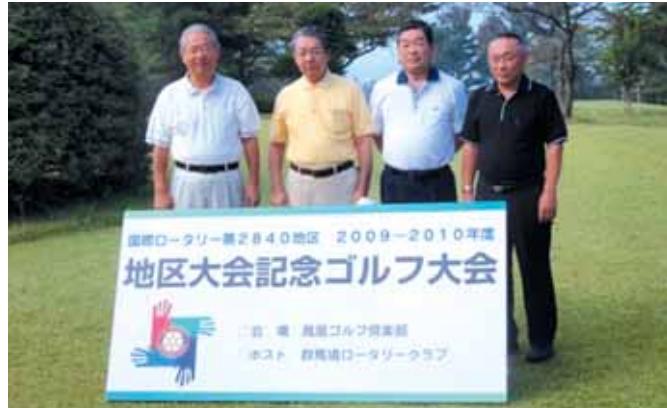
地区大会記念ゴルフ大会が表記の通り開催されました。群馬境ロータリークラブをホストクラブ、伊勢崎南ロータリークラブをコ・ホストクラブとして実行委員会が組織され、準備が進められました。大会当日は天候にも恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。鳳凰ゴルフクラブの西コース・東コースのそれぞれアウトコース・インコースより66組、248名のロータリアンがスタートし、参加者全員が怪我もなく1日良い汗を流すことが出来、充実した楽しい1日をお楽しみいただけたと思います。

また、プレー終了後から表彰式までの間、ハーモニカ1993年国際大会第1位に輝いたハーモニカ奏者藪谷幸男氏、キーボード奏者田中洋子氏によるミニコンサートを催し、約1時間ハーモニカの哀愁漂う音色をお楽しみいただきました。

表彰式では、斎藤信義ゴルフ大会実行委員長の開会の辞、牛久保哲男ガバナーによる挨拶、斎藤実行委員長よりチャリティー益金報告の後、光山喜一郎群馬境RC会長のご発声により乾杯となりました。次年度開催地発表では、福田ガバナーエレクト事務所より千木良芳明 現第1分区ガバナー補佐が次年度のゴルフ大会への参加をお願いいたしました。成績発表は布施光一大会競技委員長よりニアピン・ドラコン、個人女性の部、個人男性の部、団体の部の順に発表され、賞品が授与されました。続いて鬼頭雅彦大会副実行委員長による閉会の辞が述べられ閉会となりました。この大会は社会奉仕の一環として、参加者の皆様から頂いた参加費の中から1,000円をチャリティー金として拠出していただき、大会予算からの補助を加え300,000円を地区大会記念事業として地区大会当日、伊勢崎市社会福祉協議会へ寄贈する予定です。

最後に当日ご参加いただいた皆様、準備と大会運営にご尽力いただいた群馬境RC・伊勢崎南RCの皆様に心より感謝申し上げ報告といたします。

- | | | |
|--------------------|------------|-----------|
| ○ 個人の部 ／ 優勝：金子 吉志 | 準優勝：柳瀬 浩 | 第3位：飯塚 崇 |
| ○ 女性の部 ／ 優勝：鈴木 ちえ子 | 準優勝：鈴木 美津子 | 第3位：石川 直美 |
| ○ 団体の部 ／ 優勝：沼田RC | 準優勝：桐生赤城RC | 第3位：伊勢崎RC |



【牛久保ガバナーとスタート前の記念撮影】



【個人の部優勝 金子(沼田RC)会員と牛久保ガバナー】

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

■青少年交換学生の募集

地区青少年交換委員長 蛭田 義徳

担当分区ガバナ補佐
クラブ会長・幹事様

青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の基となる機会を青少年に提供するものです。

各クラブの会長・監事様には、このプログラムの重要性を理解いただき、多くの学生に体験していただけるよう広くアピールし、学生を募集していただける事をお願いいたします。

青少年交換プログラムには
1.短期交換プログラム
2.長期交換プログラム
3.新世代交換プログラム
があります。

今年度当地区では、短期交換6名、長期交換4名を目指して担当分区のガバナ補佐を通して

■短期プログラム…第2分区B及び第3分区

■長期プログラム…第1分区及び第2分区A

の各クラブにお願いをいたします。

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

■青少年交換プログラム

ロータリー青少年交換プログラムは、大変価値のある素晴らしい制度です。青少年交換の重要性と制度の周知徹底を図り、この素晴らしい制度の推進をお願いします。

青少年交換プログラムには、夏期交換プログラムと一年交換プログラムがあり、募集要項及び交換プログラム申込用紙は地区ガバナー事務所にあります。詳細については、各クラブの青少年交換担当者から地区青少年交換委員会委員に連絡をいただければ案内をさせていただきます。

簡単に、それぞれの交換プログラムについての申込み方法を記載いたします。

.....

1. 夏期交換プログラム

プログラムに参加希望のクラブはその旨を11月末日までに、必ずガバナー事務所か地区青少年交換委員会に連絡してください。

その後、必要な提出書類を送付しますので、翌年1月までに下記ガバナー事務所宛郵送して下さい。

[提出書類]

- 申込書(アプリケーション)／英文3部 和文1部
- 在学証明書

2. 一年交換プログラム

[受付期間]

2009年7月1日募集開始、11月末日締め切り

[提出書類]

- 申込用紙／1部
- レポート／1部 (交換学生になりたい理由、交換中・交換後の抱負などを原稿用紙1、2枚程度にまとめて下さい。)

学生を推薦しようとするクラブは、上記申込用紙にクラブ会長が署名の上、学生のレポートと共に下記ガバナー事務所宛郵送して下さい。書類確認後、選考試験の案内を推薦クラブ・学生の双方に通知します。

.....

国際ロータリー第2840地区(群馬県)

牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内

TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841

[E-mail] ushikubo@rid2840.jp [URL] <http://www.rid2840.jp>

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

夏期交換プログラム 申込み用紙

2009年 月 日()

ふりがな 氏名	男・女	【生年月日】 19 年 月 日
【住所】〒 -		
【電話番号】	【メールアドレス】	
【学校名】	／学年 年	
【あなたの趣味・活動・興味のあること等】		
【学校での課外活動】		
【学習したことのある外国語（学習年数）】		
【過去の海外旅行経験】	ない	ある [国名／]

私は、国際ロータリー夏期交換プログラムへの参加を希望します。

申請者署名：保護者署名：

当クラブは上記学生を国際ロータリー夏期交換学生として推薦します。

スポンサークラブ名：スポンサークラブ会長署名：

国際ロータリー第2840地区（群馬県）

牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内

TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841

【E-mail】ushikubo@rid2840.jp 【URL】http://www.rid2840.jp

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

一年交換プログラム 申込み用紙

2009年 月 日()

ふりがな 氏名	男・女	【生年月日】 19 年 月 日
【住所】〒 -		
【電話番号】	【メールアドレス】	
【学校名】	／学年 年	
【あなたの趣味・活動・興味のあること等】		
【学校での課外活動】		
【学習したことのある外国語(学習年数)】		
【過去の海外旅行経験】	ない	ある [国名／]

私は、国際ロータリー一年交換プログラムへの参加を希望します。

申請者署名 :保護者署名 :

当クラブは上記学生を国際ロータリー一年交換学生として推薦します。

スポンサークラブ名 :スポンサークラブ会長署名 :

国際ロータリー第2840地区(群馬県)
牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841
【E-mail】ushikubo@rid2840.jp 【URL】http://www.rid2840.jp

新入会員紹介-1



天田 光俊
群馬境RC

入会日：2009年6月11日
職業分類：料理店
勤務先：有限会社 天武
役職：代表取締役
推薦者：布施 光一



吉野 博明
群馬境RC

入会日：2009年7月23日
職業分類：自動車板金業
勤務先：有限会社 ヨシノカーサービス
役職：代表取締役
推薦者：斎藤 信義



五十嵐 克彦
高崎RC

入会日：2009年7月27日
職業分類：通信事業
勤務先：東日本電信電話(株)群馬支社
役職：支店長
推薦者：嶋方 康陽



峰岸 和夫
渋川IRC

入会日：2009年8月6日
職業分類：不動産業
勤務先：(株)富士開発
役職：代表取締役
推薦者：市川 秀一



大石 祐司
渋川IRC

入会日：2009年8月6日
職業分類：電力供給
勤務先：東京電力(株)渋川支社
役職：支社長
推薦者：町田 久



鈴木 洋
渋川IRC

入会日：2009年8月6日
職業分類：半導体ガス製造
勤務先：関東電化工業(株)
役職：執行役員渋川工場長
推薦者：石田 享史



南 繁芳
渋川IRC

入会日：2009年8月6日
職業分類：商業銀行
勤務先：(株)群馬銀行 渋川支店
役職：執行役員渋川支店長
推薦者：田村 優



新井 正由
富岡かぶらRC

入会日：2009年9月1日
職業分類：建設業
勤務先：(有)新井組
役職：代表取締役
推薦者：森 幸一



木内 正和
沼田中央RC

入会日：2009年9月3日
職業分類：暖炉販売・施工
勤務先：(株)ヤマチインテリア
役職：代表取締役
推薦者：小野 幸広

|新入会員紹介-2



山崎 義哉
沼田中央RC

入会日：2009年9月3日

職業分類：造林業

勤務先：花咲造林

役職：代表取締役

推薦者：小田原 茂



大竹 洋一
沼田中央RC

入会日：2009年9月3日

職業分類：自動車教習所

勤務先：(株)谷川ドライビングスクール

役職：設置者

推薦者：林 康夫

訃報

田中 敬明 《前橋西RC》

2009年8月30日御逝去 享年90才
田中耳鼻咽喉科医院 院長

1967(昭和42)年3月10日入会
・1990-91年度 第27代会長
・1990-91年度 地区大会実行委員長
・1986年12月 ポール・ハリス・フェロー
・1988年12月 米山功労者



鈴木 理之 《桐生西RC》

2009年9月10日御逝去 享年72才
孔雀食品工業(株) 代表取締役

1990(平成2)年7月6日入会
・2002-03年度 会長
・マルチブル・フェロー
・第3回米山功労者



|文庫通信(264号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料については、コピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報 — 地区大会の講演から

「永遠の課題・職業倫理」 深川純一	2009	12P	D.2670
「永遠の課題・職業倫理」 深川純一	2009	15P	D.2710
「職業奉仕の原理と実践」 深川純一	2009	14P	D.2720
「ロータリーの原点・基本に返ろう」 廣畠富雄	2009	2P	D.2530
「『決議23-34』への熱き思い — 終章」 渡辺好政	2009	9P	D.2580
「RIの難問の一つは会員増強と会員維持」 渡辺好政	2009	6P	D.2580
「『ロータリーとは?』— ロータリアンであることの意義」 成川守彦	2009	15P	D.2760

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL.03-3433-6456

FAX.03-3459-7506

URL. <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

.....

開館:午前10時～午後5時／休館:土・日・祝祭日

